

演劇どっどこむ

演劇を通して、 自分に出会う夏

中高生必見!! プロの演劇人から
直接学べるワークショップをするよ。
サンポートホール高松に集まった仲間と
一緒に、この夏にしかできない
演劇体験をしよう!

日程

2017年 7月26日(水) 13:00～17:30
7月27日(木) 13:00～17:30
7月28日(金) 13:00～17:30
7月29日(土) 13:00～17:30
7月30日(日) 10:00～17:30

会場

サンポートホール高松 7階 第1・3リハーサル室

対象

全日参加できる中学生・高校生

定員

20名

参加費

5,000円

備考

動きやすい服装(スカート不可)でお越しください。上履き、筆記用具をご準備ください。
最終日にミニ発表会があります。ワークショップの成果をひとつの作品として発表します。(観覧自由)
※時間は、決まり次第ホームページでお知らせします。
※都合により内容が変更になる場合があります。

申込方法

申込期間／6月1日(木)～6月18日(日)

必要事項を記入の上、

メール・郵便・FAX・電話でお申し込みください。

①「演劇どっどこむ」申込 ②氏名(ふりがな) ③性別

④郵便番号・住所 ⑤電話番号 ⑥学校名・学年

⑦これまでに演劇どっどこむに参加した経験(あり・なし)

※メール申込の方は、perform@sunport-hall.jpが受信できるようにしてください。

※先着順ではありません。申込多数の場合は、学年に偏りが出ないように抽選させていただきます。

結果は6月23日までにお知らせします。当選者は6月30日までに参加費をお支払いください。

入金後の返金はできませんのでご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ

サンポートホール高松 演劇どっどこむ係

〒760-0019 高松市サンポート2-1

<http://www.sunport-hall.jp/>

TEL 087-825-5010 (平日9:00～18:00)

FAX087-825-5040 perform@sunport-hall.jp

主催／(公財)高松市文化芸術財団・高松市 後援／高松市教育委員会



Sunport Hall Takamatsu

演劇どっどこむ
申込期間

6/1(木)～18日

ふりがな		性別	男 ・ 女
氏名		学校名	
住所	〒	学年	(年生)
電話番号		これまでに演劇どっどこむに参加した経験	あり ・ なし

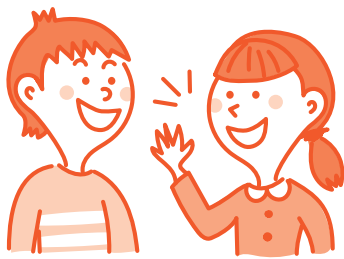
※アパート・マンション名もご記入ください。

自分の思いを口にしてみよう // 5日間、演劇を必死にすると... // セリフやシーンを考えてみよう



① 自分を知れて

ああ、
こういう人間かもって
予測立てたら、
きっと楽になる



② 人も知れて

実は人間って、自分と全然違って刺激的!



③ 友達作るの
うまくなって

薄っぺらじゃない
友達の
見つけ方が分かる



④ 楽しいことが沢山あって

やりたいことを我慢しない
先の楽しいことは、最高に楽しい

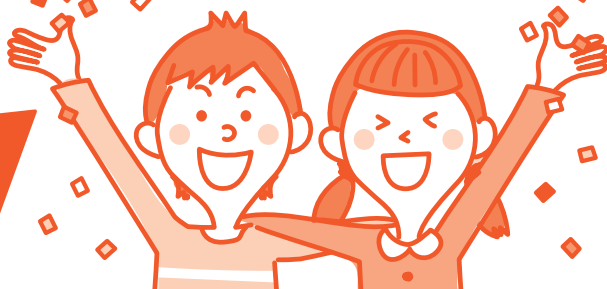


⑤ 勇気もつくし

“あの時 頑張れた”は、
一生続く

回りがステキなあなた?

今より自分が好きになり、
今よりもっと人生が楽しくなる!



昨年の様子

2016年8月17日~21日

参加者の声

知らない人と
でも仲良くできた。学校とは
違い、自分をさらけ出すことが
できた。/すごく馴染みやすい人達ばかり
で、とても楽しかった!!こんなに叫んだり、
グレしたり...普通できないことができて
すっきりしました。/自分の意見や、
やりたいことを言うことが大変だった。
(でも楽しかった。)

学校も学年もバラバラな20人が参加。自分と向き合
い、集団と向き合い、全力で取り組んだ夏の5日間。
最終日のミニ発表会では、20人の中から生まれたア
イディアや言葉をひとつの作品にして上演しました。
全身全霊で今の気持ちを表現した彼らに、客席の家
族や友達からたくさんの拍手が贈られました。

昨年の様子詳しくはこちら



ミニ発表会のお客様の声

子どもが5日間
とても楽しく参加し、大きな
声を出して表現できていて、気持ち
よさそうでした。気の合う友達もできたよ
うです。/自分と同年代の学生が一生懸命
に、かつ本音をぶちまけたような演技に心打
たれました。/人見知りなのに、「好きなコ
ト」が真ん中になると、こんなに「楽しい
コト」がでてくる、できるんだなと
思った。

館そらみさんのメッセージ

この5日間、あなたに「誰かの真似をしろ」なんてことは決して言いません。「これが正しい」なんて
ことも決して言いません。「正しいこと」なんかより、「あなたのいいところ」の方がずっと大切です。
そうです、この5日間で、あなたの良い所を、一緒に一杯探していきます。今より生きるのが楽しくなって、今より自分が好きになって、秋を迎えられると
思います。難しいことは何もしません。年齢も経験も関係ありません。5日間、ただ一緒に色々なことをやってみようかってことです。演劇をうまくなり
たい方も、人と何か作りたい方も、楽しいことやりたい方も、全員大歓迎。一緒に、ステキな夏を過ごしませんか。

講師 館そらみ ー脚本家・演出家・俳優ー

1984年神奈川県生まれ、トルコとコスタリカで育つ。劇団ガレキの太鼓主宰、劇団青年団演出部所属。慶應義塾大学法学部卒。「この瞬間に生きているということ」をテーマに活動を行い、その作風は新聞に“徹底して無責任で利根的”と評される。マンションなど住居で行う公演や「観客参加型演劇」の手法など多様な演劇的アプローチを行っている。近年では映像作品の脚本を手掛け、松居大悟監督「私たちのハハハ」は2015年全国公開された。世界一周や政治家秘書といった異色の経歴を基に、トークライブ・ワークショップなども行っている。

コーディネーター 西村和宏 ー演出家・四国学院大学准教授・サラダボール主宰・青年団演出部・ノスタジコ芸術監督ー

1973年生、兵庫県出身。1999年より川村毅氏が主宰する劇団第三エロチカに俳優として活動。2002年にサラダボールを立ち上げ、以降すべての演出を手掛ける。2005年より平田オリザ氏が主宰する劇団青年団の演出部に所属。2011年より四国学院大学身体表現と舞台芸術マネジメントメジャー(演劇コース)にて教鞭を執る。これを機に活動の拠点を香川県に移し、地域での演劇教育や創作活動を行っている。